

善意銀行

～あたたかいご寄附をありがとうございます～

平成30年8月1日～12月31日(順不同、敬称略)

<金銭> 【個人】太田 明/高橋 昇/大久保 久光
匿名3名

【団体】新興プランテック(株) (2件)
岡村西部連合自治会 こども会
横浜労働者福祉協議会 なぎさ支部
磯子区子ども会連絡協議会
神奈川ドライビングスクール
JXTGエネルギー労働組合 根岸支部

<物品> 新興プランテック(株)

～ご寄附の方法について～

磯子区社会福祉協議会へお持ちいただくか、ご連絡の上、下記の銀行口座にお振込みください。なお、確定申告等によって、所得税法及び地方税法上の寄付金控除を受けることができます。

スルガ銀行 横浜磯子支店 (215) (普通) 1123803
名義:社会福祉法人 横浜市磯子区社会福祉協議会
善意銀行 小宮山 滋

物品についてはお問い合わせください。

賛助会員募集のご案内

「賛助会員」は、社協活動をより充実させていくため、趣旨にご賛同いただける方に財政的支援をお願いしている会員制度です。いただいた賛助会費は、区内の福祉保健活動に役立てられています。

●賛助会員会費

<個人>年額 1口 1,000円 <法人>年額 1口 10,000円

●入会方法・手続き

郵便振替 口座番号:00240-9-77406

※お問い合わせいただければ振込用紙をお送りいたします。
また、直接磯子区社協窓口でもお受けいたします。

～会員特典～

- 各種情報誌やお知らせを通じて、様々な福祉情報をお届けします。
- 提携、協働事業等を通じた活動支援・運営支援を行っています。

●ご協力ありがとうございました!●

平成30年4月1日～平成30年12月31日(順不同、敬称略)

【団体】横浜セシモ(株)/JFE鋼材(株)/(有)山崎表具店
(株)メイク/(株)コスモテック/シティー開発(株)
(株)八雲堂/横浜消火器(株)



福祉いそごの音声データを作成しています!

視覚障害者の方々のために、「福祉いそご」は録音ボランティアグループ「アマリリスの会」のみなさんが音声データの作成をしています。ご希望の方は無償で配布いたしますので、磯子区社会福祉協議会(045-751-0739)までご連絡ください。

◆愛読者アンケート◆

アンケートにご協力いただきました方から抽選で図書カードをプレゼントいたします。

応募は、はがき・FAX・Eメールで、

- ①郵便番号・住所・氏名・TEL・性別・年齢
- ②「福祉いそご」を手に入れた場所
- ③ご意見・ご感想、をご記入の上、

4月30日(必着)までに、磯子区社会福祉協議会「アンケート係」へお送りください。当選は、図書カードの発送をもって代えさせていただきます。



さんな意見が聞かれています!

少しだけご紹介!!

- 磯子区の高齢化の状況グラフ、将来の人口推計と認知症有病者推計率の表を見て、数字の高さに驚きました。自分自身が高齢者になった時は、数字はどうなっているのかと思うと、いろいろ考えてしまいました。地域で支えあう活動をいろいろと知れてためになりました。
- 毎号、いろいろ気づかせてくれてありがとうございます。福祉といえば国の施策と聞いていたが現在は地区町村地域のささえあいが、重要なことがよくわかります。「徘徊高齢者あんしんネットワーク」はこれからもさらに必要となるでしょう。私もお世話になる可能性“大”です。みんなが人ごとと思わずに暖かい心で受けとめていきたいです。
- 色使い、ページ割りが良く、読みやすく、親しみやすいイメージです。地域で講座や様々な活動が行われていることを知ることが出来ました。有職者が参加しやすい日時に講演会やイベントの開催があるとうれしく思いますし、関心が高まるのではないかと思います。よろしく願います。
など

いつも貴重なご意見ご感想をありがとうございます。皆様からお寄せいただいたご意見ご感想は、当紙の紙面充実のためにぜひ役立てさせていただきますので、今後もアンケートお待ちしております。

平成30年度広報紙編集委員

委員長●古知屋 多恵子

委員●牟田 真智子/市野沢 和子/大西 奈美/岡田 はつみ
鎌石 ハル子/日向野 直子/山口一江/荒川 道子/高橋 俊子
猪越 重吉/吉澤 幸治/小原 茂/水越 尚登/河村 良昭

次号(第73号)は2019年10月発行予定です

幸せ♡支えの街
福祉いそご

平成31年3月発行

Vol.72

編集●広報紙編集委員会

発行●社会福祉法人横浜市磯子区社会福祉協議会

〒235-0016 磯子区磯子3-1-41 磯子センター5F

TEL 045-751-0739 FAX 045-751-8608

E-mail info@isoshakyo.com

URL http://www.isoshakyo.com/

volunteers

volunteers

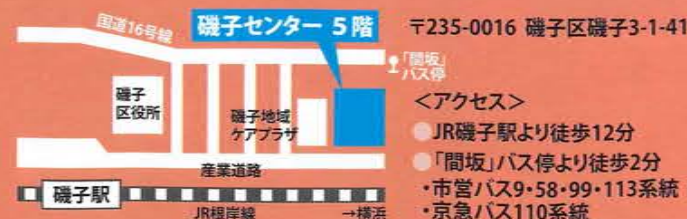
特集

ボランティア

はじめてみませんか?



趣味や特技を活かしたり、休日や空いた時間を活用してみませんか。「誰かの力になりたい。」そんな気持ちから、ボランティア活動への第一歩を踏み出してみよう。どんなボランティア活動があるのか、はじめるにはどうすれば良いのか等をご紹介します! →詳細は次ページへ



まずはボランティアセンターを紹介します！

磯子区社会福祉協議会の事業のひとつとして、「ボランティアセンターの運営」をしています。ボランティアセンターでは、ボランティアを必要としている人とボランティア活動をしたい人をつなぐことをしたり、ボランティアに関するさまざまな相談受付や情報提供を行っています。「ボランティアに興味のある方」「興味があるけれど、内容がわからない方」「何かやってみたくれど、自分に出来る活動がわからない方」「ボランティアを求めている方」・・・、お気軽にボランティアセンターにご連絡ください！

このようなことをしています！

ボランティア相談・紹介・調整

ボランティア活動に関する相談、活動先の紹介、活動先との調整などを行います。

情報収集・提供

ボランティア活動に関する情報が集まってきます。ボランティア募集などの情報を「ニーズ情報」として配布し、ホームページに掲載しています。



機材の貸し出し

車いす、点字器、白杖、高齢者疑似体験セットなどの貸し出しを行っています。

講座・交流会などの開催

ボランティアに関する各種講座を開催します。

ボランティア保険の加入手続き

ボランティアに関する各種保険の加入手続きを受け付けます。

活動者と依頼者をつなぐコーディネートの流れ

ボランティア活動をしてみたい

まずはボランティア登録

どんな活動に興味があるかをお聞きします。保険などのご説明もさせていただきます。

ボランティアの力を借りたい

まずは相談

日時、内容、活動に必要な費用などをおうかがいします。

磯子区ボランティアセンター

磯子区磯子3-1-41
磯子センター5階

045-751-0739

月～土 9:00～17:00
(12月29日～1月3日を除く)
volunteer@isoshakyo.com

お電話や窓口で詳しくお話を伺います。

コーディネーターが依頼者とボランティアに連絡を取り、調整します。

ボランティアと依頼者の両者を紹介します。

打ち合わせを終えたら、実際の活動へ！

ボランティアさんからの声

実際に活動しているボランティアの方々にインタビューしてみました。



70代男性
ボランティア歴
10年



経験したボランティアは？

草取り、剪定、障害児余暇支援活動

はじめた理由は？

会社をやめて、時間があいたとき、何かしたいと思いました。家にいても仕方ないため、外にでて健康や小遣い稼ぎとして始めました。



庭木を剪定する活動の様子

やってみて良かったことは？

ボランティアを頼まれた方に、喜んでもらえることが嬉しいです。同じ方に「次もあなたにお願いしたい」とリクエストをしてくださる方もいます。

大切にしていることは？

ボランティアをあちこち経験するのもいいけれど、ひとつの事を長年丁寧にやっています。



50代女性
ボランティア歴
半年



経験したボランティアは？

乳幼児・障害児の見守り、お祭りの手伝い

はじめた理由は？

ずっと専業主婦をやっている、子どもの手が離れたことを機に、何か人の役に立つような社会貢献をしたいと思いはじめました。

やってみて良かったことは？

ボランティアを終えた後に「楽しかった」と毎回思います。最後に「ありがとう」と感謝をされ嬉しく思います。また、今まで障害児に関わる機会がなかったため、勉強にもなるし、自分の世界が広がりました。



これからやってみたいボランティアは？

まだ知らないことも多いため、色々経験してみたいです。



見守りボランティアでの活動中の様子

平成31年3月発行 「活動を始めたい人向けガイドブック」が出来ました！

「趣味や特技を活かして何か出来ないかな」「何か自分に出来る活動を始めたい」けれど、どうすればいいかわからない。そんな想いをカタチにするためのヒントとなるガイドブックができました。区役所や区社会福祉協議会、地域ケアプラザ等で配付します。

「自分のしたいことが誰かのありがとうに」無理に頑張る必要はありません。活動への一歩を踏み出してみませんか？サポート機関の情報や、活動をスムーズに進めていくためのアドバイスも掲載されています。既にボランティア・地域活動をしている方も是非ご覧ください。

作成：磯子区役所・磯子区社会福祉協議会・区内地域ケアプラザ

各地区社協より 地区社協だより

地区では、たくさんの地域の方々ボランティア活動をしています。各地区で行っている活動についてご紹介します。

磯子 地区社協MAP



02 滝頭地区

老若男女が集う子ども食堂へようこそ

子ども達の笑顔を見たい人は、子ども食堂にどうぞお集まり下さい。食堂では、「老若男女がそれぞれに出来ることを楽しんで行く!」をモットーに活動しています。

70代、80代の方大歓迎です。折り紙に将棋、独楽回し等、昔あそびが得意な方や、お料理好きな方は一緒に美味しいご飯を作りましょう。お話しするのが大好きな方もぜひお待ちしております。

子どもすまいる食堂は毎月第3金曜日16時30分~18時30分まで滝頭地域ケアプラザで開催しています。

連絡先:045-752-6498(代表 篠塚)



みんなで食べるごはんはおいしいです。(中学生無料・高校生以上300円)

トランプなど遊びも楽しんでいます!

01 根岸地区

「愛のお弁当」でボランティア募集中!!

根岸地区「愛のお弁当」では、ボランティアを募集しています。1食500円で高齢者の方や食事作りが困難な方に、家庭の味を温かいうちにご自宅までお届けしています。9時から調理やお弁当箱に詰めて最後の片付けをする担い手があります。11時からは配達や月末の集金をする配達員がいます。活動は毎週水曜日(年末・年始等はお休み)です。月1.2回でも構いませんので、お届けして喜んで待っていてくださる方とおしゃべりを楽しんでもらえたらと思います。



調理担当の方

配達担当の方

連絡先:根岸地域ケアプラザ 045-751-4801

03 岡村地区

高齢者向け体操の指導を展開

平成9年度、横浜市高齢者体操指導員養成講座終了式で高齢者向けの指導と地域発表の為に頑張りたいと激励を受け指導員のスタートを切りました。まず目標にしたのは教室に参加して下さる方々が気持ち良く笑顔で帰れる教室をモットーに現在大小合わせて8教室開いており、それ以外に「銀らんの丘デイサービスセンター」「滝頭地域ケアプラザ」の体操ボランティアを月2回行っております。どの場所でも「次を待っている」との声にこれからも頑張ろうと決意しております。



体を大きく動かし体操!

04 磯子地区

学援隊の皆さんによる子どもたちの見守り

朝8時を過ぎると、学校の周囲から「おはよう!」「おはようございます!」と子どもたちの元気な声が飛び交います。どこの学校でも見られる風景ですが、今回は山王台小学校の登下校を見守って下さる学援隊ボランティアの皆さまを紹介します。学区は信号のない交差点や曲がり角が多く、坂道のため危険も多くあります。登録者数190名のボランティアの方の通勤や買い物、散歩の時など、色々なところでの見守り活動が子ども達の安全確保の大きな力となっています。



朝はおはよう!とハイタッチ

05 汐見台地区

安否確認を兼ねた配食サービス拡大中!

汐見台配食サービスは、平成2年より開始今年で28年になります。住み慣れたご自宅での生活を食事面から支えようと、主に高齢者を対象に、毎週水・金曜日の2回、調理3名、配達2名のスタッフで行っています。配達地域は汐見台・森が丘・岡村・森などで、以前に比べ配達地域は拡大しています。相手の顔を見て手渡しを原則とし、安否確認にも一役をかねていることが、地域の配食サービスの良さだと自負しています。



笑顔いっぱい楽しく活動しています!

連絡先:事務局 045-752-4877

06 屏風ヶ浦地区

世代を越えた交流の場「サロン梅の里」

平成18年11月に地域福祉保健計画(スイッチON)の一環で世代を越えた集いの場として「サロン梅の里」を屏風ヶ浦地域ケアプラザを拠点に立ち上げました。接待する側と出演する演者もボランティアで成り立ち、コーラス、ギター演奏、フラダンス、大正琴、踊り、三味線、落語等、様々な演目を美味しいお茶とお菓子で楽しんでいただいております。

現在は多くの高齢者の方たちが参加し、月1回の梅の里を楽しみに来場されています。今後は、世代を越えた皆さんが交流できる場としていきたいです。

毎月第3金曜日13時~14時(1月、4月は開催しません)

場所:屏風ヶ浦地域ケアプラザにて

対象:屏風ヶ浦地区にお住まいの方 参加費:100円

連絡先:屏風ヶ浦地域ケアプラザ(担当 森田) 045-750-5411



いつも楽しく盛り上がっています。

お子様たちとも交流!

07 杉田地区

子育てママたちのための「ひよこカフェ」

「小さな子を連れて、皆で集まれる場所が欲しい!」という地域のお母さん達の声により新杉田地域ケアプラザでオープンした「ひよこカフェ」。保育のお手伝いや飲み物の提供などを行っています。子育て中の忙しいママ達がお茶を飲んだり、お喋りしながら情報交換したり、しばしゆっくりできる空間になればとスタッフ皆で模索中です。1ヶ月に1回、お子さんたちの成長を見られるのも楽しみです。その笑顔に癒されつつ、遠退いてしまった子育てを思い出しています。 ひよこカフェ



08 上笹下地区

世代間交流の場「わいわい食堂」大盛況!!

水取沢地区でオープンした「わいわい食堂」は、平成29年9月から毎月1回、上笹下地域ケアプラザにて開催されています。地区のボランティアさんたちが運営する「誰でも集まれる世代間交流の場、地域づくりを目指した」活動です。現在スタッフ19名で活動しており、参加者はスタッフを含め計100名前後と大変盛況です。メニューは、カレーやシチューが主で副菜もつきます。大勢でわいわい食事をするのは、格別と好評です。参加費は、小学生以下無料、中学生100円、高校生以上300円です。イベントを通して、災害時に生かせる関係作りが築けると期待されます。



わいわい食堂の様子

子どもたちもたくさん来ます。

高校生の吹奏楽部の演奏

連絡先:上笹下地域ケアプラザ 045-769-0240

09 洋光台地区

自主運営のミニデイサービス

「デイサロン洋光台」は高齢者ふれ愛昼食会のメンバーが自主運営しているミニデイサービスです。毎週火曜日10時30分から13時45分まで行っています。洋光台地域ケアプラザの多目的ホールで会食やおしゃべり、ピアノに合わせて懐かしい歌を皆で歌い、季節行事や参加者持参のスライド鑑賞等を行っています。「楽しみに来てくれる人の笑顔を見るのが楽しみ」と話されるスタッフも高齢化し、新しいメンバーが参加して下さるのを心待ちにしています。

連絡先:045-773-0318



デイサロン洋光台のみなさん

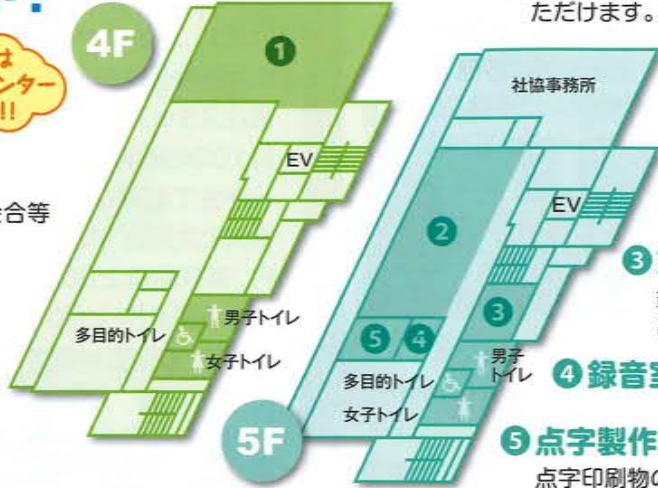
お話ししながら昼食会

磯子区福祉保健活動拠点 「こすもす広場」 を知っていますか?

こすもす広場は
社協のある磯子センター
4階と5階です!!

① 多目的研修室 定員60名

福祉保健関係等の研修、講座、会合等
多目的にご利用いただけます。



② 団体交流室 定員30名

打合せや、資料作成等に適しています。
コピー機、リソグラフなどの事務機材もご利用
いただけます。(一部有料)



③ 対面朗読室・編集室 定員8名

録音テープの編集作業や視覚障害の
ある方への対面朗読ができます。

④ 録音室 視覚障害のある方へ情報提供 するテープが録音製作できます。

⑤ 点字製作室 定員6名

点字印刷物の作成や発送作業、打合せができます。

開館時間

月曜日～土曜日 ●9:00～21:00
(午前帯9:00～13:00・午後帯13:00～17:00・夜間帯17:00～21:00)
日曜・祝(休)日 ●9:00～17:00(その日が祝日の場合はその翌日)
(午前帯9:00～13:00・午後帯13:00～17:00)

※利用時間には準備・後片付け・清掃・退出する時間までを含みます。
※休館日 年末年始(12/29～1/3)
※災害(地震・台風など)で危険が想定されるときに休館する場合があります。
施設点検や修繕等で臨時休館する場合は事前に周知します。

備品設備

他にも備品・設備があります! ※要事前予約
大判プリンター、電動ホチキス、コピー機、印刷機、紙折機、
帳台機、マイク、プロジェクター、スクリーン等(一部有料)



磯子区社協会員 紹介コーナー

磯子区社会福祉協議会は、区内の社会福祉施設や活動団体の皆さんによる「会員組織」です。
正会員、賛助会員の方々と構成されています。

親子農業体験「めっちゃどろクラブ」をご紹介します。



同クラブは「親子体験農業や緑化活動を通して、将来を担う子供たちに自然や生物多様性の大切さを学び継承して頂きたい」ということを活動目的としています。

主な活動場所は「磯子・海の見える公園」に設けられた農園です。会員は毎年、小学生までの子供さんとその家族の15家族を公募しますので、イベントの時には30～40名も集まります。スタッフは、代表者を荒木信行さんとするボランティア(登録:28名)で会員の活動を援助しています。



農園では野菜の苗植えや、種まきから収穫まで、会員とスタッフで毎月定期的に交代で手入れをし、春と秋には収穫祭が開催されます。

11/4(日)、10時から秋の収穫祭が開催されました。集まった会員は約30名、スタッフ15名ほどで対応。農園ではサツマイモや小松菜、大根などの収穫が行われ、子供たちも泥んこになり大はしゃぎ。事務所ではカボチャベースのクッキー作りが行われ、これも大盛況。最後は集合写真に収まり、美味しいクッキーを頂き、大きな収穫物をお土産に解散しました。

めっちゃどろクラブは、子供たちの元気と笑顔のあふれるクラブです。



平成30年度 磯子区社会福祉大会 第3期磯子区地域福祉保健計画 「スイッチON磯子」講演会

実施報告



平成30年12月3日(月)
13:30～16:30
磯子公会堂、区民ホール
入場者延べ人数314名



受賞者の皆さま

今年度も地域の福祉活動に貢献されている方々へ感謝の意を表す磯子区社会福祉大会と磯子区地域福祉保健計画の推進・普及啓発を目的とした「スイッチON磯子」講演会を開催しました。第1部の磯子区社会福祉大会では、磯子区社会福祉協議会社会福祉功労者顕彰として、技術及び労力奉仕で個人7名・2団体、金品寄贈功労で個人3名・5団体を表彰しました。第2部の第3期磯子区地域福祉保健計画「スイッチON磯子」講演会では、(公財)ダイヤ高齢社会研究財団の澤岡詩野氏を講師に迎え、「～人生100年時代到来!あと〇〇年をどう生きる!?～ゆるく楽しい人生のヒント」と題して講演会を実施。自分の居場所や「つながり」の重要性を学びました。また、フードドライブ、障がい者施設等自主製品販売も行いました。

主催:磯子区役所・磯子区社会福祉協議会



「スイッチON磯子」
紹介コーナーでは、
「梅さん」も登場!

平成30年度 「いそごふくしフェスタ」 実施報告

平成30年10月21日(日) 10:00～14:00

今年度も「地域のボランティア団体・障がい関係団体の啓発」を目的とした「いそごふくしフェスタ」を開催し、大勢の方にお越しいただきました。磯子区福祉保健活動拠点では「ミニ手話講座」「発達障がい理解啓発講座・疑似体験」「視覚障がい者誘導体験」「磯子区災害ボランティアネットワークの活動紹介・防災的当てゲーム」「各種団体のパネル展示」「防災グッズ展示」、駐車場では「ハンディキャブ車リフト乗車体験」が行われ、福祉活動の普及啓発をすることができました。

また、スタンプラリーの景品には磯子区内の企業から協賛品を提供していただきました。



磯子区社協キャラクター
「ふくちゃん」



平成31年度 助成金申請団体募集!

磯子区社協では非営利な地域福祉推進事業や障害福祉事業等を支援することを目的とした助成金制度があり、その申請団体を下記日程で募集します。対象条件等の詳細が異なりますので、ご確認の上お申し込みください。

「磯子区ふれあい助成金」 「磯子区社会福祉協議会団体助成金」 (旧いそごふれあい助成金 D・E・F区分)

募集期間 ●平成31年4月10日(水)～17日(水)
平日9時～16時30分

「いそごサロン事業助成金」

募集期間 ●2019年5月14日(火)、15日(水)
平日9時～16時30分

申込方法 ●いずれも所定の様式に必要事項を記入の上、上記期間内に直接区社協窓口へお持ちください。
詳しくは→<http://www.isoshakyo.com/>
対象条件等詳細はお電話にてお問い合わせください。
なお、「いそごサロン事業助成金」については、助成金説明会に参加した団体のみお申し込みいただけます。
(新規立ち上げ事業団体に関してはこの限りではありません。)

説明会 ●2019年3月19日(火) 10:00～18:00～
※2回とも説明会の内容は同じです。申込みは不要です。

お問合せは ●
磯子区社会福祉協議会 TEL:045-751-0739